

令和の新しい人間関係を読み解く

特集 「恋愛小説」の新潮流

6

インタビュー
竹宮ゆゆ子

恋愛小説の「ふり」をして
人間の生き様を描きたい

14

インタビュー
佐々木愛

ひとつの失恋を食い尽くすまで考えて、
小説として表現したい



ブックガイド

時代によって変わるもの、変わらないもの

「恋愛の多様性」を感じさせる十の物語……………吉田伸子

24

時代の変化が新しいスタイルを生む／ベテラン作家が描く女性同士の鮮烈な愛／
男女の関係を真ん中に据えた物語／
愛の地獄と深淵を垣間見る



36

連載小説

乾くるみ

カラット探偵事務所の事件簿 Season 3 Field 告白のオスカー像
クリスマス前のカラット探偵事務所に舞い込んだ奇妙な依頼とは？

連載小説

朝井まかて

朝星夜星⑤

丈吉は、自宅で西洋料理屋「良林亭」を開業するが、客はやってこなかった。

坂井希久子

時雨雲(前編) 雨の日は、一回休み⑥

かつて猛烈社員だった獅子堂は出世競争に敗れ、漫然と過ごしていた。

134 あさのあつこ

おいち不思議がたり 旅立ち篇④

長崎帰りのおいちの兄・田澄十斗が、父松庵に弟子入りしたいと言いつつ、

184 西條奈加

六つの村を越えて髭をなびかせる者⑧

徳内はウルップ島に残されたロシア人から、故国へ帰ると頼まれる。

168 宮部みゆき

冥土の花嫁 その三 きたきた捕物帖⑤

文庫はいわい屋の人々に喜んでもらえた。北一は祝言の席に挨拶に向向く。

256 山本一力

緋色の壺 その二 献残屋佐吉御用帖⑩

酒屋の番頭が寺田屋当主にいち早く伝えなかったのは、佐吉の評判と……。

222 宮本昌孝

天離り果つる国⑪

七龍太が、家康の意を受けた者と岡崎に向向き、戻ってきてみると……。

212



話題の著者に聞く

青山美智子「鎌倉つずまき案内所」

「はぐれる」からこそ
見えてくる幸せを描きたい

79 WEB文蔵

266 筆者紹介

270 文蔵バックナンバー紹介